

# 2012年度事業報告書

自 2012年4月1日 至 2013年3月31日

特定非営利活動法人 りあん

## I 全体の概要

障害のある人々が地域であたりまえに生活していける社会の実現を図るため、障害のある人の自立・生活支援や、誰もが暮らしやすい街づくりに関する提言などを行い、もって社会全体の利益の増進に寄与することを目的とし活動した。

居宅支援・外出支援・福祉輸送ともに、設立以来、増え続ける依頼に対応してきており、今年度も利用は増え続けている。これに対応するため従業員を増員し、車両も増車している。また退職による従業員の入れ替わりもあったため、新たな従業員が3名という状況である。

新たな事業展開の検討もおこなってきたが、具体的な動きは未だない。ただ従業員の増員によって、事務所が手狭になったことや、新たな事業展開への可能性も含め、これまでから使用している事務所と同じ建物の2階テナントを新たに借り、物置や研修、会議に活用することとした。現状では2階に上がるには階段しかないので、次年度には階段昇降機を設置し、より活用しやすいようにする。

### 運営委員会などの開催状況

日程	種別	開催場所	検討内容など
5/8	運営委員会議	まちかどプロジェクト	事業報告、会計報告、事業計画、予算
5/28	定期総会	まちかどプロジェクト	事業報告、会計報告、事業計画、予算
8/27	運営委員会議	まちかどプロジェクト	会計状況、採用、新規事業、特定事業所
10/15	運営委員会議	まちかどプロジェクト	採用、事務所拡張、会計状況
12/17	運営委員会議	まちかどプロジェクト	採用、会計状況、新規事業検討
2/18	運営委員会議	まちかどプロジェクト	採用、会計状況、研修報告、新規事業

## II 事業の記録ならびに成果

### 1. 居宅支援事業

事業内容 滋賀県指定 居宅介護事業所「地域生活サポートセンターじゅぶ」の運営および  
滋賀県指定 訪問介護事業所「地域生活サポートセンターじゅぶ」の運営  
実施日時 通年  
実施場所 事務所及びサービス対象となる障害のある人宅又はサービス提供先など  
対象者 滋賀県内在住の障害のある人で、各市町より自立支援給付を受給している人

県内各市の自立支援給付利用者と契約を結び、居宅介護等を実施した。常勤・非常勤あわせて、月当たり68～84名の従業員により、365日・24時間の支援を実施することができた。主な成果として以下が挙げられる。

- ・夜間も含め、継続した支援により、安定した生活の応援ができた。特に、身体状況や生活状況の急激な変化があった場合にも可能な限り対応し、在宅生活の継続を応援できた。
- ・継続して余暇支援を行うことにより、余暇の充実を応援することができた。個別での対応や、余暇支援グループ「よかとも」からの依頼などから派生し、2～3名での余暇活動の支援が増えている。
- ・利用が増えた内容については、新たな利用者の増加もあるが、既利用者の中でも生活状況や身体の状態の変化などにより、支援時間が増えた方もある。

なお、介護保険法における訪問介護について、11月末に更新期限をむかえたが、ここ数年は利用者がいないこともあり、許可更新をせず休止とした。必要に応じて再開する。

## 2. 外出支援事業

事業内容 各自治体委託 移動支援事業の実施  
 実施日時 通年  
 実施場所 事務所及びサービス対象となる障害のある人宅又は外出先など  
 対象者 大津市・草津市・栗東市・守山市在住の障害がある人で、各市より必要と認められた人

県内4市(大津・草津・栗東・守山)と移動支援事業の委託契約を交わし、外出時の支援を実施した。特に車両を使用した移動に対応する事業所が少ないこともあり、年々、依頼は増えている。今年度は車両を増車し、より多くの支援を実施することが出来た。当事業所で応えきれない場合もあるが、利用者の困ることのないよう、他事業所とも連携し、事業を実施した。

※以下の4表は、居宅支援事業と外出支援事業を含む

利用者数(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大津市	43	40	46	47	48	50	48	50	55	49	45	56
栗東市	2	1	1	2	2	2	1	2	3	3	1	1
草津市	9	13	11	13	13	13	11	9	12	11	11	13
守山市	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
野洲市	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
近江八幡市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合計	61	62	66	70	71	73	68	69	78	71	65	78

(参考:2010年度 月当たり合計利用者数 58名~65名)

(参考:2011年度 月当たり合計利用者数 60名~69名)

・グループ支援のみの利用は人数にカウントしていない。

介護種別利用時間数(時間)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
身体介護	158.5	240.5	221	226	168.5	175.5	163.5	173	203	187.5	160	344.5	2263
家事援助	57.75	56.5	68.5	64	68.75	102.75	68.25	65.5	68.75	68.5	57.5	70	759
通院介護	5	4	4.5	4	1	5	6.5	3	1	3	0	3	35
行動援護	3	4.5	3	4	9	5.5	3.5	6	7	5	0	3	50.5
同行援護	13	14	8	17	14.5	32.5	13.5	21	32	18	13.5	8	192
重度訪問介護	1271	1436	1372	1334	1511	1366	1502.5	1553.5	1642	1606	1402.5	1480	16205.5
移動介護	434	415.5	481	405	449.5	849.5	443.5	462	556	491	446	592.5	5591.5
グループ支援	107.5	113.5	100.5	88	106.5	326	96.5	128	128	76.5	102	145.5	1411
合計	2049.8	2284.5	2258.5	2142	2328.8	2862.8	2297.8	2412	2637.8	2455.5	2181.5	2646.5	26507.5

(参考:2010年度 合計時間数 22,064時間)

(参考:2011年度 合計時間数 21,959時間)

時間帯別利用回数(回)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日中	207	250	245	264	282	264	278	294	338	339	284	315	3360
早朝/夜間	257	283	271	292	306	283	281	300	315	290	258	300	3436
深夜	96	97	98	92	107	95	105	102	98	100	88	100	1178
回数	560	630	614	648	695	642	664	696	751	729	630	715	7974

・日中 8:00-18:00

・早朝/夜間 6:00-8:00/18:00-22:00

・深夜 22:00-6:00

・グループ支援は人数ではなく回数でカウントしている。

従業員数(実働)(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
常勤ヘルパー(事務含む)	7	7	7	7	7	8	8	8	9	9	9	10
非常勤ヘルパー	61	63	69	71	66	76	68	63	66	65	72	74

### 3. 相談支援事業

事業内容 大津市委託 相談支援事業、ならびに障害程度区分認定調査  
および、滋賀県指定 相談支援事業の実施

実施日時 通年

実施場所 事務所及びサービス対象となる障害のある人宅など

対象者 主に、大津市内、及び滋賀県内在住の障害がある人

大津市より委託を受ける市内8つの事業所のうちの1つとして相談支援事業を実施した。障害のある人の相談窓口として、情報提供、利用計画の作成など相談全般を担った。福祉サービスの利用に関する相談が主ではあるが、医療との連携や、就労に関すること、はたまた独居による寂しさからの相談など、相談は多岐にわたる。また市より依頼を受け、障害程度区分認定調査を実施している。

これまで年々増加してきた相談件数は、頭打ちの状況であるが、実際の状況としてはまだまだ必要な方は多くある。市内の他の相談支援事業所も含め、大津市全体として相談員が不足しており、対応が遅れる状況となっている。そのため、相談員を増員できるよう、委託費の増額など市に対策を求めている。主な相談内容は以下の通り。

相談内容別件数(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
福祉サービス利用等	116	94	83	87	75	81	95	132	78	83	55	117	1,096
障害や病状の理解		13	29	17	7	3	13	26	23	9	8	14	162
健康医療	4	14	13	7	5	3	13	8	4	3	1	13	88
不安の解消・情緒安定	2			5	3	2	2	3	2				19
保育・教育			0										0
家族関係・人間関係	2	10	1	5	2		5			3	2	1	31
家計・経済		6		2	3	2	9		5	2	2	6	37
生活技術	6	8	9	10	8	6	10	2	9	4	1	5	78
就労	1	5	1	3	1		1	1	4	3	3	11	34
社会参加・余暇活動		3	1	4	1	1			3	1	2	2	18
権利擁護						1							1
計画作成(新規・変更)		2	4	3	1	1	5	2	4	2	1	5	30
モニタリング				1		5	2	3	1	2	1	1	16
その他				3									3
合計	131	155	141	147	106	105	155	177	133	112	76	175	1,613

(参考:2010年度実績 1,224件)

(参考:2011年度実績 1,939件)

### 4. 福祉輸送事業

事業内容 特定旅客自動車運送事業の実施

実施日時 通年

実施場所 事務所及びサービス対象となる障害のある人宅又はその外出先など

対象者 滋賀県内在住の障害のある人で必要と認められた人

2006年より、ヘルパー利用時の乗車について、運送事業の許可が必要となり、特定旅客自動車運送事業(道路運送法43条)、および家用自動車の有償運送(同78条)を実施している。

移動支援、居宅介護(通院介助・身体介護など)、重度訪問介護などの利用時に、乗車中は介護給付の時間とせず、福祉輸送料金を徴収している。大津市の移動支援事業に限っては、乗車中も支援時間として算定でき、これまで福祉輸送料金の対象としていなかったが、今年度より、他市に合わせ福祉輸送料金の対象とした。なお、今年度より料金を見直し、値下げしている。

改訂前…3kmまで300円、以降1km未満ごとに50円加算(例:5km…400円、15km…900円)

改訂後…2kmまで210円、以降1km未満ごとに30円加算(例:5km…300円、15km…600円)

福祉輸送利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数(人)	49	46	55	57	53	62	57	56	63	55	55	63	671
利用件数(件)	199	191	242	239	241	239	265	267	258	237	241	279	2898
走行距離数(km)	2963	2960	3393	3196	2966	3347	3210	3370	3425	3595	3944	3476	39845

(参考:2010年度 利用件数 802件)

(参考:2011年度 利用件数 1,007件)

## 5. 私的居宅支援事業(ちゅぷ)

事業内容 私的居宅支援事業「ちゅぷ」の実施

実施日時 通年

実施場所 事務所及びサービス対象となる障害のある人宅又はサービス提供先

対象者 滋賀県内在住の障害のある人

当事業は、支援が必要な状況でありながら、制度の狭間などにあり、公的な支援が得られない場合に、有料であるが、支援者を派遣するものである。利用料金は事業所で独自に設定し、最初の1時間までを1,000円、以降30分毎に350円としている。以下の3点を主な目的としている。

①制度の狭間などにあり居宅介護などを利用できない人のニーズに応えること

②資格を持たない人も関わることができること

③成果を上げることでその必要性を行政に訴える材料とできること

幸いにも、制度によって実施できる内容が拡がり、当事業の利用は多くはない。それでも利用があるのは、入院時の利用が大半を占める。大津市では2011年度より、入院時にコミュニケーション支援者を派遣できる事業が開始されたが、派遣内容はコミュニケーション支援に限られている。また、他市ではそれすら実施されていない。これらの課題については今後も提言を続けていく。

私的居宅支援事業(ちゅぷ)利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数(人)	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	4
利用件数(件)	4	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	8

(参考:2010年度 利用件数 14)

(参考:2011年度 利用件数 30)

## 6. 研修開催事業

事業内容 県の指定を受けて居宅介護従業者養成研修事業を開催

実施日時 年1回(別記)

実施場所 瀬田北市民センターおよび大津・湖南周辺の地域

対象者 障害のある人の支援に関わる人および関わろうとする人

今年度も、より多くのヘルパーを確保するため、ヘルパー研修を開催した。草津市に所在するNPO法人ディフェンスとは、研修開催の時期をずらすことで、共に協力体制を取っている。

従前より、講師・講師補助として障害当事者の協力を得ており、特に実習部分について、より実践的な内容になるよう検討を重ねつつ、幅広い障害当事者の協力を得ながら、実施している。

また、受講者募集については、龍谷大学の授業の時間を割いて頂くなど協力を得ている。

実施研修内容	実施期間	会場	定員	希望	受講	修了
重度訪問介護従業者養成研修	11/11-12/1 (うち3日)	瀬田北市民センター 瀬田商工会館	30人	12人	12人	12人

## 7. 広報・啓発事業

事業内容 通信「ぬぶぼん」の発行などを通じての広報・啓発活動  
 実施日時 通年(別記)  
 実施場所 事務所・各開催地など  
 対象者 不特定

### ・通信発行

実施内容	実施日
通信「ぬぶぼん」15号の発行	7月
通信「ぬぶぼん」16号の発行	2月

### ・会議出席など

実施内容	担当者	実施日
ヘルプ事業所大津協議会 定例会	阿部(会長)	毎月
大津市自立支援協議会 全体会/運営会議	染井	隔月/毎月
大津市相談支援事業所連絡会	染井	毎月
大津市福祉有償輸送運営協議会	染井	年2回
滋賀県自立支援協議会 身障部会	染井	隔月

### ・外部研修講師など

実施内容	担当	実施機関	実施日
重度訪問介護従業者養成研修(うち2h)	國實	NPO法人ディフェンス	6/16
滋賀県相談支援従事者初任研修(サポーター)	染井	県自立支援協議会	7/30,8/29,30
ヘルプ事業所おおつ協議会 研修	染井	ヘルプ事業所協議会	6/6
訪問介護員2級(うち4h)	染井	労協センター事業団	9/18,1/14
滋賀県相談支援従事者現任研修(サポーター)	染井	県自立支援協議会	12/14,19,20
知的障害者介護技能等習得事業(うち2h)	染井	振興センター	11/9

## 8. 各種研修への参加・実施

事業内容 従業員の資質向上のため、各種研修へ参加、又は実施する。  
 実施日時 通年(別記)  
 実施場所 事務所・各開催地など  
 対象者 従業員

今年度より、特定事業所の指定を受けるにあたり、登録ヘルパーも含めすべてのヘルパーについて、年間通じて1回以上の研修参加が必須となった。そのため、内部の研修への参加や、外部研修の案内をこれまで以上に積極的におこない、参加を促した。結果、数名は研修に参加できず、伝達研修や面談でフォローすることになったが、ほぼ全員の研修参加が実施できた。

中でも、登録ヘルパー全員を対象とした内部研修は、企画段階から学生と共に創りあげる研修を実施した。「わたしの人生塾」と題し、障害当事者の話を聞く内容で実施し、参加者も多く、有意義なものとなった。

一昨年度より開始した、利用者毎に直接に関わるヘルパーを対象にした「個別研修」を継続し

て実施している。利用する方にとっては、支援内容の統一や共通認識をもつなどの効果があり、あらためて思いを聞くことで、関係も深められた。登録ヘルパーにとっては日頃は1対1の支援であるが、そこでの孤独感や不安を和らげる効果があった。

また、特に料理に関して課題や利用者からの要望が多いため、「料理体験会」を昨年度より実施している。特に学生など、日常的に調理をする機会や経験の少ない者が、調理の基本やコツを知る機会となっている。

・主催した研修など

内容	対象	参加 (常勤・登録)	実施日	会場
個別研修「YK氏」	該当者	3名・5名	5/11	ご自宅
個別研修「UK氏」	該当者	2名・4名	5/24	ご自宅
個別研修「ET氏」	該当者	4名・2名	7/19	ご自宅
応急手当講習会	全員	4名・8名	8/4	東消防署
個別研修「OS氏」	該当者	3名・2名	8/12	ご自宅
個別研修「OK氏」	該当者	4名・4名	9/29	ご自宅
個別研修「KH氏」	該当者	3名・9名	10/5	ご自宅
個別研修「MK氏」	該当者	4名・4名	11/27	ご自宅
個別研修「HY氏」	該当者	4名・10名	12/8	ご自宅
個別研修「IC氏」	該当者	1名・1名	1/20	事務所
内部研修「わたしの人生塾」	全員	11名・28名 ほか数名	2/10	フェリエ 南草津
個別研修「MI氏」	該当者	4名・7名	2/23	ご自宅
個別研修「KA氏」	該当者	2名・5名	3/28	ご自宅
料理体験会	該当者	登録ヘルパー 個別に実施	年間 9回	事務所

・研修参加、見学など

研修内容(主催など)	参加者 常勤	登録	実施日
福辺流 力のいらぬ介護術 (介護労働安定センター)	木村	—	4/11,4/25, 5/9,5/23
腰痛体操研修	國實・木村・北川	—	4/16
バリアフリー展	上井	—	4/20
事務講習会(草津商工会議所)	目片	—	5/22
大津市でヘルプを始めるあなたへ(ヘルプ協)	前田・染井・阿部	—	6/6
ヘルパー2級講座	前田	—	6/18-28
相談支援従事者指導者養成研修(厚労省)	染井	—	6/20-22
福祉用具・住宅改修セミナー基礎編(県社協)	染井	—	6/26,7/2
運行管理者基礎講習(自動車事故対策機構)	目片	—	7/17-19
運転者講習	前田	—	8/4
高次脳機能障害の捉え方と対応(県リハセン)	—	4名	8/26
介護技術研修 初級(県社協)	—	1名	8/30
第18回 ピープルファースト全国大会 in 北海道	前田・國實・北川	—	9/1-2
権利擁護フォーラム「障害者虐待防止法施行を前に」	—	3名	9/7
介護技術研修 初級(県社協)	—	2名	9/14
運転者講習	藤田	—	9/22
初任研修(まちプロ・夢創舎)	藤田	—	10/11,17,18
摂食嚥下研修(県リハセン)	—	2名	10/21
障害者虐待について野澤氏講演(OSK)	木村	—	11/3

移送サービス支援研修（日吉行政書士事務所）	阿部・國實	－	11/6
糸賀一雄記念賞授賞式記念講演	－	1名	11/10
聴覚障害「心のバリアフリー」	－	2名	11/11
感染症対策（介護労働安定センター）	上井	－	11/19
てんかん研修（ヘルプ協）	－	3名	11/21
運転者講習	大幡	－	12/1
自殺対策シンポジウム（滋賀県社協）	上井	－	12/1
高次脳機能障害研修（脳外傷友の会「しが」）	－	2名	12/1
弥生会計研修	目片	－	12/4,2/1
初任研修（夢創舎）	大幡	－	12/19,20,1/17
感覚刺激の特性を考える	木村・大幡	－	1/9
誰もが仕事を長く続けられる社会へ（県立リハビリテーションセンター）	目片・大幡	－	2/2
コミュニケーション研修（介護労働安定センター）	國實・上井	－	2/15
難病学習会	前田・國實	－	2/23
ピアサポートフォーラム（精神保健センターなど）	國實	－	2/23
人工呼吸器選択を考える（滋賀神経難病研究会）	國實	－	3/3
運行管理研修	阿部	－	3/7
障害を持つ人の虐待防止セミナー	木村	1名	3/10
運転者講習	中下	－	3/11

## 9. 新規事業の検討

事業内容 新たな事業を検討するため、会議や研修などを実施する

実施日時 年数回

実施場所 事務所・各研修先など

対象者 運営委員、従業員、および興味関心のある人

新たな事業を検討するため、日常の会議や、新たに設置した新規事業プロジェクト会議において、検討を重ねている。これまでの会議で検討された候補は以下のようなものである。

- ・高齢や、障害の特性のより、作業所や日中活動の場に参加できなくなった人が気楽に通えるような所があれば…
- ・わざわざ相談というわけでもなく、ちょっと立ち寄って気楽に話せるような場所があれば…
- ・安心して1人暮らしを続けられたり、踏み出せるような仕組みがあればなあ…。グループホームと1人暮らしの中間くらいのイメージかなあ？
- ・当事者自身が主体性を学ぶ場があれば…
- ・障害当事者同士でも、他の障害のことは知らないことが多い、研修などあれば…
- ・お風呂屋さん？ 居酒屋さん？ 屋台？ バリアフリー観光の情報発信？

また、新規事業検討の参考のため、以下の見学を実施した。

研修内容	参加者	実施日
グループホームの見学（こなんSSN）	前田・染井・國實・北川	12/13

事業支出額（全事業計） 80,063,101円